

おはぎを作ったよ！！

阿井幼稚園 5歳児10名

9月24日（金）秋のお彼岸に『5歳児さんとおはぎ作りに挑戦！！』
秋のお彼岸におはぎを食べるわけは・・・

- ① 小豆の赤はみんなの体を健康にすること。
- ② おはぎをご先祖様にお供えをすることで感謝の気持ちを伝える。
- ③ はぎの花を見せ、秋のお彼岸と春のお彼岸ではおはぎの呼び方が違うことを話しました。

おはぎ作りを楽しみにしていた子どもたちは張り切って、あんこ、きな粉、青のりの3種類のおはぎを作りました。

もち米とうるち米の違いを比べたり、友だちと協力してご飯を半突きにしたり、等分に分けたり、丸めたり・・・おはぎになるまでの過程を楽しみながらいろいろな体験をしました。自分たちで作ったおはぎはとてもおいしかったようで、みんなペロリと食べていました。

その日、家に帰っておはぎ作りの話をして、休日にはお家の方と一緒に作って食べた子もいました。このようないろいろな体験を積み重ねることで「作ることの楽しさ」や「食べることの喜び」を学んでいってくれれば良いと思います。

昔から大切にされている季節ごとの伝統食・・・それぞれに意味や昔の人の思いがあり、今日まで引き継がれていることを知って感謝して食べることをこれからも大切にしたいと思います。

3月のお彼岸には『ぼたもち』を作って、ご先祖様に感謝の気持ちを持ってほしいと思います。

